

# しげの

# 里づくりの会 かわら版

「里づくりの会」広報部  
第14号  
発行日  
2018年8月1日

## 第一部 しげの里づくりの会定期総会開催

四月二十九日第五回定期総会が、滋野コミュニティセンターにて開催され、委員七十六名に出席を頂きました。来賓に、東御市長花岡利夫様、信州うえだ農協事業部長桜井典夫様をお招きし、ご祝辞を頂きました。また、唐澤会長よりご挨拶がありました。その後、原口区区长の花岡美千夫様に議長をお願いし、議事を開催いたしました。

### 第一号議案

二十九年事業報告と決算報告

本会	唐澤	光章	会長
歴史・環境部会	関	文彦	部会長
産業・環境部会	長岡	政直	部会長
支えあい部会	関	茂	部会長
青少年育成部会	後藤	富美男	部会長
生涯学習部会	清水	法雄	部会長
会計決算報告	本会・部会	秋山事務局	部会長
監査報告	監査委員	唐澤 孝夫氏	

それぞれ報告、審議後、議案承認について、議長より裁決があり、承認となる。

### 第二号議案

規約一部変更について、第七条(2)副会長定数変更

現状三名を四名(内女性一名)と変更案  
議長より裁決多数により承認となる。

### 第三号議案

里づくりの会 役員の変更(案)について

副会長	三十年度	滋野地区区長会長	中島	光敏氏
幹事	三十年度	滋野地区副区長会長	山浦	邦博氏
幹事	三十年度	滋野地区分館長会長	須田	義雄氏

以上三名が新役員として承認されました。

### 第四号議案

平成三十年事業計画案・予算案について  
各部長から事業計画について発表と予算案について説明がありました。その後、裁決に入り賛成多数にて承認される。



議事終了後、会長より平成二十九年事業報告があり、雷電生誕二百五十年を機に、支援金を活用して滋野駅南側に雷電の看板を設置。縦2m、横4mの大型看板で「天下無双力士 雷電為右衛門生誕の地」と記されています。雷電の錦絵は等身大の大きさです。しなの鉄道様・ミマキエンジニアリング様のご協力を頂き、大石の関看板店様に建ていただきました。まだ見ていない方は、是非ご覧ください。

## 第二部 講演会

講師 長野大学 学長 中村英三氏

演題 「みんなで支えあい共に生きる地域づくり」

「はつらつと最後まで暮らせる地域」

何時の時代にも「お互い様の気持ち」「福祉の気持ち」「助け合いの精神」があった。

福祉の誕生、古代律令国家(聖徳太子)  
悲田院・・・貧困・孤児・障害者  
施薬院・・・貧困病者・薬の施し  
療病院・・・貧困者の宿泊  
敬田院・・・悪事を犯した人  
現代の福祉施設の原型ともいえる。福祉の世話になりたくない時代から福祉の一般化、戦後制度として確立新憲法制定。

超高齢社会でも、自分らしく生きたい。自分らしく、自分らしく。

- ・ 音楽で言えば自分の音が出せるか。
- ・ 自分らしさを見つけるには短所に目を向ける。
- ・ なりたい自分について考える。
- ・ みんなが自分らしさを見つければ地球が変わる。
- ・ 寄せ合う

人口が減っても高齢化率はふえる。

・ 高齢者を支える現世代、昭和三十五年十一人で一人、平成二十六年二人で一人となる。団塊世代が九十歳を迎える時代三人に一人が六十五歳以上、すべての高齢者が住み慣れた地域で自分らしく生活できるシステムづくり、地域の中で、誰が支援できるか、近隣親族・自治会・民生員・福祉委員、近所の人・趣味の仲間・友人など「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続ける事の出来る」環境を作らなければならない。

一部が予定をオーバーした為駆け足の講演となりましたが、とても良い講演会でした。



基本理念 みんなのちからで あふれる笑顔 ずっと住つづけたい ふるさと しげの

6月28日(木)午後2時から 滋野コミュニティーにて町づくり懇談会が開催されました。

地域の皆さん57名 市より市長始め部長さん

- ・市長より 30年度市政運営の説明
- ・第一部 滋野地区からの要望

- 1、 荒廃地対策小麦や蕎麦の収穫に手間がかかる農機具を安価で利用できる仕組みはないか。
  - 2、 滋野保育園から中屋敷の脇を通る道の水路が転落等の危険
  - 3、 道路はみ出し樹木の処理高齢化・空家等も含め対策は
  - 4、 滋野駅、朝晩の送り迎えに駐車場がない為混雑
  - 5、 滋野児童館移転再三依頼通りに危険
  - 6、 広域行政の在り方について。
- 他、消火栓点検・消防組織についての懇談

市より回答

- 1、 現状検討していない
  - 2、 意味が解っておらず再調査7/4建設課・農林課区長議員にて下見を致しました。
  - 3、 基本的に所有者が処理、道路法上やもう得ない場合
  - 4、 地元の要望を聞き 上田建設事務所、しなの鉄道など関係機関と協議していきます。
  - 5、 24年25年同様の意見が町懇で出ました、建設後20年考えていない。
  - 6、 農業振興地域整備事業計画の見直しを行う場合 近隣自治体との調整はしない。但し県からの要請があれば別
- 他、消火栓は定期点検をしております。  
消防団組織の件は再度調査をし報告いたします。

一般質問 弁天池遊歩道の延長の検討をお願いしたい。

歴史・文化 部会

滋野の文化・歴史を身につけ誇りを持って生活できる地域づくりを目指します

部会長 関 文彦  
副部会長 若林 幹雄

29年度

- 5月27日 江戸文化と大相撲
- 6月17日 市民大学講座の聴講・力士雷電の足跡をたどる
- 7月22日 雷電の手紙講演会
- 10月9日 雷電勉強会 会長講師
- 11月11日 紙相撲大会参加
- 11月13日 育成部会合同史跡巡り62名参加
- 12月25日 元気づくり支援金を利用し滋野駅構内に縦2m 横4m雷電の看板を設置(地域ビジョン取り組み)
- 2月11日 佐倉市第41回雷電法要に参列
- 3月18日 雷電顕彰会設立を致しました。
- 3月29日 雷電大型紙芝居「かぼちゃの会」の皆様による雷電の生涯を紙芝居で披露

30年度

雷電どんどこ紙相撲大会の継承を致します。  
大会開催は、31年2月予定  
佐倉法要際参加・史跡巡り・地域ビジョンなどに取り組みます。講演会等を予定いたします。

産業・環境 部会

地域の産業の発展・荒廃地の活用により滋野地区の発展豊かな生活を目指します。  
自然を大切に、環境と調和した美しいまちを目指します。

部会長 長岡 政直  
副部会長 荻原 薫  
副部会長 小菅 毅

29年度

- 7月 道の駅清掃参加者18名
- 8月 そば栽培・荒廃地を借用しそば栽培を行った。  
11月に収穫し、12月12日にそば打ち会と試食会を開催しました。
- 10月15日 池の平散策・信州大学の教授を招き、湯ノ丸と浅間山の活断層など地質の勉強を開催
- 11月 第8回くるみお菓子コンテストの開催。  
審査を滋野コミュニティーセンター・表彰式を道の駅で開催いたしました。今年も長賞・駅長賞・会長賞・努力賞を授与致しました。

30年度

産業講演会(産業振興等についての講演)  
環境講演会(環境整備・防災対策等の講演)  
地域ビジョンのテーマの取り組み  
荒廃地を利用・別府公民館横の畑借用  
5月 草刈り、ジャガイモを植えました。  
6月 花の苗を植え、草刈り・水くれ実施中  
7月 道の駅清掃  
8月 そばを植えます。(収穫後試食会を予定)  
※30年度もくるみコンテストを実施していきます。  
優良事業等の視察研修参加等の検討をしております。

「おらちのえんがわ」から

おらちのえんがわ開店から1年9ヶ月が経ちました。ボランティアでご協力いただいております皆様にはご苦勞を頂き感謝申し上げます。お陰様で大勢の皆様にご利用頂いております。

5月31日現在、7,121名の方にご利用いただいております。(女性2,433名 男性2,194名 児童2,494名)また、お手伝い1,148名、ボランティアの方766名、支えあい部会の方382名、の方々にご協力をいただいております。

今後は、皆様がより利用しやすい場所づくりを目指しがんばってまいります。

本来毎日開店を致したいのですがお手伝いの方々不足しております。

\*1~2時間でも、都合のつく方がおられましたらご連絡下さい!!

青少年育成  
部会

おもいやりの心を持ち、子供達が伸びやかに育つ地域づくり。  
地域との交流により豊かな知識を養えるような環境づくりを目指します。

部会長 後藤 富美男  
副部会長 阿部 貴代枝  
副部会長 高藤 武文

29年度

- 5月13日 子供フェスティバル。(雨の為体育館で開催)  
バルーンアートで盛り上がりました。
- 6月25日～28日 第5回通学合宿(滋野公民館で開催)  
児童30名(応募人数45名の為抽選にて決定)、  
長野大学学生15名、地域のボランティア合わせて、  
延べ250人の方が参加。
- 8月7日 夏休み不思議発見ツアー 上田創造館  
100名参加。プラネタリウムや化学の実験を体験。
- 8月4日 第1回ふれあい子供塾。(夏休み中)
- 8月18日 第2回ふれあい子供塾(夏休み中)
- 10月23日 ふれあいの集い子供広場(片羽公民館参加者70名)
- 11月13日 史跡巡り。  
旧滋野小学校・眼鏡橋・権左衛門堰・雷電等62名参加
- 3月19日 第3回ふれあい子供塾  
延べ148名の児童が参加。ポッチャ・ゲーム・食事  
作り・宿題等元学校の先生に見ていただきました。  
小学校体育館・コミュニティーセンターにて開催。

\*ジュニア野外体験・キャンプ等が実施されました。

30年度

- 5月12日 子供フェスティバル。(中央公園で開催)  
今年度もバルーンアートを実施。沢山の人で  
にぎわいました。
- 6月24日～27日 第6回通学合宿開催  
今年度も45名の応募があり、抽選で30名で実施  
長野大学学生11名、地域の方44名で実施。
- 8月7日 夏休み不思議発見ツアー 上田創造館
- 8月10日 第1回ふれあい子供塾
- 8月17日 第2回ふれあい子供塾 夏休み宿題
- 10月28日 ふれあいの集い(子供広場)片羽公民館
- 11月25日 史跡巡り(文化部会と)検討中
- 3月中旬 第3回ふれあい子供塾  
\*野外体験・スポーツ少年団等の活動もあります。  
地域ビジョンテーマを検討してまいります。

地域の皆様・PTA保護者の皆様には大変ご協力をいただき有難うございます。今年度も宜しくお願い致します。

支えあい  
部会

目指す姿

- ・子どもから高齢者まで交流がさかんで支えあいができる地区
- ・世代を超えたつながりや交流の場をつくる。(多くの住民が集える場・行事をつくる)
- ・囲碁・将棋・お茶会の出来るサロンづくり。

部会長 関 茂  
副部会長 高藤 博

29年度

- 8月26日 地域包括滋野地区の健康を考えるワークショップ開催  
身体の岡田氏を招き講演と簡単な体操
- 8月12日 農協滋野支所と花市開催。
- 8月～11月 滋野保育園園児全員の絵の展示会開催。
- 12月2日 滋野小学校6年生と家庭科ボランティアの作品発表  
と研究発表会を開催いたしました。
- 3月29日 雷電大型紙芝居開催。文化研究会「かぼちゃの会」  
の皆さんによる発表。50名参加

地区外からの視察・・・武石子育てママさん・和から区長・役員  
の皆さん、上田市殿城農協、真田の郷町づくり協議会など

30年度

- 7月13日 保健補導湯ノ丸ウォーキング開催。  
21名の方が参加。400mトラック・遊歩道  
をウォーキング致しました。
- 8月12日 農協滋野支所と花市を共催で行う  
・健康管理講演会・・・地域包括との連携  
・ふれあい食堂の検討  
・紙芝居の開催  
・チラシによる活動報告を2回ほど予定  
区内の農家さんからはぶきものを提供して頂き  
実施したい。

生涯学習  
部会

目標・・・多様な住民が携わり楽しめる生涯学習が実践される地区。

部会長 須田 義雄  
副部会長 掛川 明広

29年度

- 4月23日～10月23日 生涯学習講座28教室が開講
- 6月18日 地区対抗球技大会開催  
ソフトボール・マレット・ビーチバレー・ゲー  
トボール。どのチームも頑張って汗を流してお  
りました。
- 8月1日 戊の満水 堀田学芸員 写経 古田先生
- 8月20日 三方ヶ峰登山。  
73名が参加、久しぶりの雨のない登山でした。
- 10月23日 ふれあいの集い(生涯学習講座の発表会)  
部門発表と作品展。生徒の皆様ご苦労様でした。

30年度

- 4月～10月 生涯学習講座30教室開催
- 5月27日 地区対抗球技大会開催  
ソフト・・・優勝 中屋敷 2位 片羽 3位 桜井  
ビーチ・・・優勝 中屋敷B 2位 原口 3位 大石B  
マレット・・・優勝 別府B 2位 乙女平A 3位 桜井A  
ゲートボール・優勝 赤岩B 2位 赤岩A 3位 片羽A
- 8月1日 写経
- 8月19日 三方ヶ峰登山(参加者募集中)
- 10月28日 ふれあいの集い  
※本年度は、地域ビジョンの課題を検討していく。  
新たな事業を検討していく。



7月13日 湯の丸ウォーキング



6月24日~27日 第6回通学合宿



滋野駅ホーム南側看板設置



子供相撲大会 トロフィー贈呈



分館交流球技大会



大型紙芝居発表会

30年度の区長の皆様です

- ◎ 片羽区 中島 光敏 氏
- 赤岩区 山浦 邦博 氏
- 原口区 花岡 美千夫氏
- 別府区 阿部 伸次 氏
- 大石区 関 賢治 氏
- 中屋敷区 若林 泰平 氏
- 乙女平区 嶋田 司 氏
- 王子平区 小林 吉則 氏
- 聖区 片 敏一 氏
- 桜井区 秋山 廣文

※各地区の事業・活動にお力をいただいております。

(◎は会長・○は副会長です)



花壇作り



5/12 子供フェスティバル

天下無双力士 雷電為右衛門顕彰会 設立  
 雷電為右衛門生誕250年を機に、雷電の偉大な足跡を多くの人に知って頂き末永く語り継いでゆくために平成30年3月18日に設立を致しました。  
 現在、ご賛同を頂き、一緒に活動をして頂ける会員を募集しております。入会の御連絡は雷電顕彰会事務局（おらちのえんがわ）秋山 迄  
 電話/FAX 0268-71-7581